



「採用試験」を振り返る

令和4年1月末、10ヶ月の教養を終え職場実習生として現場へ旅立った彼ら。
3ヶ月の実習を終え、再び警察学校で学ぶ4人が「採用試験」について語ります。



一次試験対策は？

たく 専門学校に通って受験したから、与えられた教材をやるとか模試を受けるとかをやった。で、毎日勉強を積み重ねて万全の準備をして試験に挑めたなって感じ。

みゆ 過去問を本屋で買って勉強した。元々、勉強が好きじゃないのから、試験の半年前くらいか、「1日30分やる」って決めてやってた。試験の1週間前からは「自分の限界までやる」って決めて、最後の2週間は死ぬほどやってたって感じ。

ひな 問題が特殊よね。これが数学系？って感じ、図形の問題とか。夏前に模試を受けたんやけど、その判定がD判定やっつて：ヤバッ！って思った。そこからテキスト買って勉強して、専門学校の夏季講習も受けたりして。それで、やっと対策はできたかなって。

そう 8月中旬くらいに部活の大会で負けたから、そこからテキストを買って、ちょくちょく勉強して。試験の2週間前くらいに親にめっちゃ怒られた。勉強してなさすぎて、それでもあんまりやっつた記憶がなくて…。最後はワンチャンでもいけるやろって勢いで受けた！

たく みんなに比べたら万全の体制で挑んだなって自信があったから、一次試験を受けた手応えとしては完璧やったかな。

みゆ 論文対策は何した？私は文章を長く書いてしまうクセがあるから、できるだけ短

い文章をいっぱい書く練習をしたのと、言葉の使い方とか表現の仕方とかは本を読んで学ぶのがいいって教わってたから、自分の興味のある分野の本を読んで、文章力とか読解力とかをつけた。そのほか、国語の先生に練習で書いた文章を添削してもらった。

そう 国語が得意だったから、なんとかなるかなと思って対策はあんまりせんかった。概ね書けたと思うけど、論文っぽい表現とか言葉遣いとかには苦労したかな。

ひな 私の場合「論文とは」ってところからやった。堅い文章やっつたけど、難しい印象やっつたけど、本を買ったり、国語の先生に「論文って何ですか？」って質問したら、構成がちゃんとしてたら意外とそんなに難しいものじゃないってわかった。対策として大事なことは「何回も書くこと」ってのが実感。

面接はどうだった？

たく 集団面接は5人ぐらいでした。討議の初めに司会を決めるってのがあったのに、率先して立候補できなかったのは悔いが残ってる。討議のときは順番に発言していくから後になるほど、同じ意見を言ってしまうがち。同じような意見を持っていったとしても自分なりの表現で言えたらもっと良かったのかなと後悔した。

そう 実は「ひな」と同じ高校出身。俺が先に二次試験を受験したから、こんな感じやっつて二次試験を受けてきた情報共有をしたんよ。

ひな あれは、ありがとう。自分の試験前日に情報を開けて、めっちゃ緊張してたから安心した。心の準備ができたよ。

たく 実際の質問で聞かれたんは「部活の思い出」を聞かれた。「部活で頑張ったことはなに？」って。

みゆ 「部活で辛かったことはなに？」も聞かれた。
そう 1個、2個はグイッと踏み込まれる質問があった。「もし不合格だったらどうする？」とか「警察学校耐えられる？」とか「野球おもしろいん？」って聞かれた。個人面接、集団面接のどっちもで踏み込む系は聞かれた。その系統の質問はちょっとイラつくっていうか、何でそんなことを聞くん？ってなったけど、そんなときにどう返すかがポイントなんかもって思った。

みゆ 討議のテーマはSNSについてどう考えるか？って内容やっつた。その場で考えた意見が言えるようなテーマやっつたかな。個人面接で聞かれたのは「気になった最近のニュースは？」って質問。女性警察官が大麻事件を検挙したニュースって内容の話をしたら「大麻について知ってる事を教えて」って更にツッコまれて。わー、知らんってなった。専門的なことはわからないってなって。だから素直に「人が狂ってしまう」とか「やっつてはいけないこと」とか、自分の思ってることを素直に言った。

ひな 私は「警察の組織ってどんな感じやと思う？」って聞かれて。そのときサイバー犯罪対策のことがたまたま頭に浮かんで、「サイバー」って単語を出したら「サイバーってなに？」ってツッコまれた。

たく 何課に行きたいかって聞かれて、生活安全って言った。でも、それが何かは全然知らんかってんけど（笑）全体的に個人面接は質問があっさりで…。あつという間に終わったから見切られてるんか、OKなんか全然感触が掴めんかった。それで、不安なまま部屋を出たな。

そう 自分はやらかしたんか、やらかしてないんか今でもわからんままやけど、個人面接中、ずっとニコニコしてた。そしたら、面接官から「こんなニコニコしながら面接受ける人、初めて見たわ」って言われて。良い方にとっつてくれたんかはわからんかった。

お勧めの対策は？

たく 面接で「志望理由」とか「警察官と接した経験」を話すときは、口だけの回答になるよりは、警察に関係するボランティアとか行事、簡単な事、なんでもいいから実体験があれば、警察の活動を通じて発言ができたりにして、信憑性を持たせられたんかもなと思う。本気で警察官になりたいてって気持ちや伝えられる証拠になるかな。

みゆ 私は人と目で話すのが苦手やから、それに慣れるために先生や年下・年上関わらず、色んな人と目で話すことを心掛けた。動揺しているのが表に出にくいというか、目だけ見てたら、わからんことも冷静に対応できたりする。だから、普段から自分の苦手を克服できるようにって考えて行動してたら良いかな。これは現場で、一般の方の対応

にも役立つ。

そう 嘘をつかないってのが一番かな。面接を突破するってだけじゃなく、採用された後、警察学校での生活でも大事やし。面接で嘘をついたらバレるって聞いたことあった。わからんことはわからんって言った方がいいと思う。警察学校に入ってから「絶対に嘘はあかん」って教えられた。学校生活の中で嘘をついて、その嘘がバレて怒られる同期もいた。現場でも嘘はあかん正直に、嘘はつかないってことが必要なことかな。

ひな 採用されたあと、現場に出るからの話になるけど、前になる姿勢は大事って思う。警察学校では、自分が思ってることを皆に伝えないと、情報共有ができてないってことが起こる。現場に出るからのことやうと、前に出ることや、署員の人が自分のことを覚えてくれる。私は、面接で自分の短所は「優柔不断で意志が弱いところ」って答えたんやけど、警察学校で「前出る」ことを意識してやっつたら、今では優柔不断ってのが短所じゃなくなっつたなって思ってる。警察学校で自分の弱点も改善できるよ。

全員一発合格！



も役立つ。